

山形 いぶき



YNA 夢・ナースング・愛

山形県立河北病院



当院は西村山地域の中核病院として地域密着型医療の提供を行っています。入院前から退院後までを視野に入れ、地域の医療・介護に携わっている方々と協力し、医療・看護を切れ目なく繋いで行く事をめざしています。その内容として、

- ①退院前後訪問による地域へのつなぎと緩和ケア病棟から在宅へのつなぎ
- ②歯科医師会との連携による口腔ケアの充実
- ③認知症初期集中ケアチームとの連携による認知症看護ケア

などがあります。これらを充実させながら、その人らしい生き方を支えていきたいと思っています。

副院長 兼 看護部長 柳沼 明美



口腔ケアチーム



緩和ケア病棟スタッフ

TOPICS

- 会長・新役員あいさつ
- トピックス

「第6回看護職のWLB推進

カンゴサウルス賞を受賞して」

- 看護の日「健康まつり」

- 保健師・助産師・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会報告
- 職能だより
- 看護の出前授業
- 特定行為研修を修了
- ナースセンターだより



平成30年度会員数
(7月現在)

保健師	361
助産師	359
看護師	6,645
准看護師	195
計	7,560



公益社団法人 山形県看護協会

ホームページ <http://www.nurse-yamagata.or.jp>

山形県看護協会



県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。
機種によってはアクセスできない場合があります。



会長あいさつ

平成30年度 通常総会を終えて

～地域包括ケアシステムの推進・深化に向けて
地域の看護力を強化しよう～
公益社団法人 山形県看護協会 会長 井上 栄子



平成30年度の山形県看護協会通常総会を終えて、一言ご挨拶申し上げます。
日頃より山形県看護協会の運営に対してご理解とご協力いただき、こころから感謝申し上げます。
また通常総会が無事終了できたことを重ねて感謝申し上げます。

そして、日本看護協会の通常総会にて、本会推薦の荒井幸子氏が名誉会員になられたことをご報告申し上げます。
誠におめでとうございます。荒井氏の今までの活動が認められたこと本当にうれしく思います。

さて、人生100年時代を見据えた社会の実現に向けて、どこに住んでも適切な医療・介護を安心して受けられるために、第7次保健医療計画、第7期介護保険事業（支援）計画、第5期障がい福祉計画が同時に策定されました。

そして、将来の医療・介護ニーズに備え、診療報酬改定・介護報酬の同時改定は、地域包括ケアシステムの構築に主眼をおいた改定となっており、看護職は地域のニーズに沿った看護が求められ、あらゆる場で大きな活躍が期待されています。



平成30年度の重点事業は、昨年度の事業も鑑みて6つの項目で取り組んでまいります。

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築と地域の看護力強化
2. 看護職の労働環境改善推進の強化
3. 看護の質向上のためのキャリア開発の推進
4. 職能委員会活動の充実と強化
5. 会員拡大に向けた取り組みの強化
6. 継続した公益目的事業の展開

地域包括ケアシステムの推進には、看護管理者と行政保健師の連携が必要であり、地域ごとの看護管理者のネットワークづくりが必要です。看護管理者等のネットワークづくりのため、「地域の看護力強化事業」も継続しておこない、地域の課題や情報共有などでできればと思います。

また、訪問看護に関する事業では、山形県訪問看護サービス提供体制整備事業「担い手創出等事業」も昨年に引き続き、県から受託しましたので、医療機関においても退院支援・在宅復帰支援機能の強化と訪問看護の人材育成と推進に向けて取り組みたいと思います。

そして、ワークライフバランスの推進による勤務環境改善、看護の質向上のための研修等取り組んでいきます。

今年度から、キャリアナースでの研修受講履歴管理機能がスタートします。会員の皆さまにおかれましては、ぜひ会員のマイページ「キャリアナース」にご登録のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健康とご健勝をお祈りするとともに、「地域とともに築く看護」の提供を目指して活動を進めていきたいと考えております。

これからも皆さま方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。
申し上げます。



新 役 員 の あ い さ つ



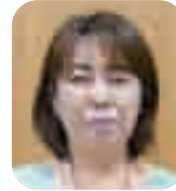
書記担当理事として
書記担当理事 榎 美樹

この度、書記担当理事を務めさせていただくことになりました。初めての環境に身を置くことになり、不安と緊張でいっぱいです。先輩方のご指導を仰ぎながら、正確な記録に努めて参りたいと思います。他機関、他組織で働く看護職の方々との交流を図りながら、看護協会に貢献出来るよう努力いたします。よろしくお願いいたします。



助産師職能理事に就任して
助産師職能理事 菅原 麻里子

この度、助産師職能理事を務めさせていただくことになりました。山形県の母子・家族のために、安全で安心な出産環境と切れ目のない妊娠・出産・育児支援を目指していきたいです。そのためにはCLoCMiPレベルⅢ認証制度の推進と助産師の専門性が発揮ができるよう、会員の皆様のお力をお借りしながら活動して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



全区理事としての抱負
全区理事 大井 マリ

保健・医療・福祉を取り巻く環境の変化の中で、看護職の役割も複雑・多岐にわたります。自律的に判断し行動できる能力がますます求められています。「やりがい」を持って看護の提供をできるように看護の質の向上とスキルアップを目指し、全区理事(准看護師)としての役割を果たす努力をしてまいりたいと考えます。よろしくお願いいたします。



新役員として
会計担当理事 高橋 早苗

この度、会計理事に就任いたしました。重点事業をはじめ理事としての役割を改めて認識し、責任の重さを実感しております。会員並びに役員の皆様のご意見、ご指導を仰ぎながら、会計理事として誠実に会務運営を精一杯務めさせていただきます。宜しくお願い致します。



看護師職能Ⅱ理事としてがんばります
看護師職能Ⅱ理事 矢萩 節子

今年度より看護師職能Ⅱ理事を務めさせていただきます。私は4年前、病院を辞め、看護協会も退会しました。しかし、現場に勤務し、利用者が安心・安全に暮らしていくために、業務の見直しの必要性を感じました。そのため看護協会に再入会し、研修を受講し業務に活かそうと思いました。新しい情報を知る、学習し続ける姿勢はいつまでも持ち続けたいと思っていました。理事として何ができるのかわかりませんが、メンバーの方たちとがんばっていきますので、よろしくお願いいたします。



監事に就任して
監事 齋藤 恵美

今年度より、監事として協会の事業に関わらせて頂くことになりました。監事の心得を一から学び、業務内容や会計の監査を行っていきます。協会の事業が、看護職や地域の皆さまのニーズに適時的確に対応されていくように、先輩方のご指導をいただきながら、自覚を持って役割を果たしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

新 支 部 理 事 あ い さ つ



山形支部理事に就任して
山形支部理事 川窪 のり子

この度山形支部理事を務めさせていただくことになり、責任の重さに改めて身が引き締まる思いでスタートしました。山形支部の活動として毎月行われている「まちの保健室」を中心に地域とのつながり、また山形地区の看護管理者ネットワーク構築に向け看護職連携が広がっていくことができるよう取り組んでいきたいです。皆様からのご指導を受けながら役割を果たしていけるよう努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



最北支部理事として
最北支部理事 大類 由利子

この度、最北支部理事の仕事をしていただくことになりました。引継ぎが終わり役割の重さに不安と責任を感じております。働く私たちが、元気で長く看護活動が出来るよう能力の向上に努めながら、医療機関から在宅、在宅から医療機関と更なる連携が図られ、看護職のネットワークを広げ、地域住民のニーズに応えられるように、皆様と共に学び取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

最新ニュースTopics

第6回
看護職のWLB推進 カンゴサウルス賞を受賞して

地域をつくるワーク・ライフ・バランス

社会医療法人みゆき会 みゆき会病院 理事長 武井 寛



当院では平成27年より、看護部を中心に看護職のワーク・ライフ・バランス(以下WLB)活動に取り組んで参りました。この度、名誉ある日本看護協会のカンゴサウルス賞を受賞いただきましたが、ひとえに皆様のご指導の賜物と心から感謝いたしております。

さて、社会では働き方改革と称し、勤務環境改善への取組が大きく取り上げられています。当院では、ただ業務面の改善だけでは無く、職員それぞれが互いに理解を深め、尊重し合う関係を築く事もWLBの重要な要素ではないかと考えてきました。これまで実施した活動として、クアオルト健康ウォーキングや花笠祭りへの参加などがありますが、それぞれのイベントには看護部のみならず病院の枠をも越えて、法人全体から他職種の職員も多数参加しており一定の成果が挙げられたと自負しております。人口減少社会と言われて久しい昨今ですが、地域が崩壊すれば私たちも職を失います。そこで私たちには、医療という専門領域以外にも、プライベートで様々な活動を通して地域に貢献し、私たちが住まう地域そのものを活性化することが必要と思っています。そのためにも当院ではWLB活動をさらに推進していきたいと考えているところです。

※カンゴサウルス賞とは

看護職のWLB推進ワークショップ事業に参加し、3年間の取り組みを続けた医療施設と、それを支援した各県看護協会の努力と成果を顕彰するものです。



ワーク・ライフ・バランスで愛される病院を目指して

社会医療法人みゆき会 みゆき会病院 看護部長 川井 ひろみ

みゆき会病院は、平成30年5月23日、ザ・ストリングス表参道で行われた第6回「看護職のワーク・ライフ・バランス(以下、WLB)推進カンゴサウルス賞」授賞式にて、カンゴサウルス賞をいただきました。平成27年からの3年間、日本看護協会や山形県看護協会、そして支援者の方々より多くのご指導を賜り、心より感謝申し上げます。1年目では、インデックス調査で知らなかった現状が明らかになり、いくつかの課題が目の前に突き付けられましたが、働きやすい職場作りには、まずは職員の世代を超えたコミュニケーションの構築が必要であり、病院内の風通しを良くし、お互い様意識を持つことに繋がるのではないかと考えました。そして、職員や地域の住民の方々から愛される病院にしたいという願いを込めて、ミッションを「地域社会と連携し、患者・家族が安心できる継続した医療を提供する」、ビジョンを「職員が満足を得られる職場を作り、選ばれる病院を目指す」と設定しました。定時帰宅、お役立ち手帳作成、クリスマスイベント、クアオルトや花笠パレードへの参加など、看護部中心でスタートした活動が、他職種の理解を得て一緒に活動することにより、業務上でも良い関係が築かれてきたと実感しています。そして、院内だけではなく地域のイベントへも参加しています。平成30年のWLB推進委員会は新メンバーとなり、4年目の活動を開始しました。改善されたことは継続し、新たな課題については現場の声を聞きながら、働きやすい職場環境になるように楽しく取り組んで行きたいと思っております。



看護の日事業
「健康まつり」

山形県看護協会
キャッチコピー

~ずっと寄り添う、そっと近くで~

5月12日は国の制定する「看護の日」です。

“看護の心をみんなの心に”を全国統一のメインテーマに事業が展開されています。

山形県看護協会では5月12日に一般県民を対象に健康まつりを開催し、広く県民の皆様と健康を意識する機会にするとともに、看護の心・ケアの心、助け合いの心を分かち合う機会としました。



かわいいナースに変身するよ~



ナースのお仕事体験中

簡単ヘルシーおいしい!
これで毎日糖尿病予防



おいしいヘルシー料理が
簡単にできますよ。



ベニちゃんと一緒にハイチーズ



たくさんの方が来場してくれました。



訪問看護・介護相談で、日々の生活を
より快適に。



みんなで認知症予防! 1.2!!



ハンドマッサージで癒されます。



将来の看護師さん、待ってます



ベニちゃんの参加で健康まつりが
さらに盛り上がりしました。

保健師・助産師・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会報告

～地域につなぐ看護～を聞いて 天童市役所 新関 典代

6月22日、三職能合同研修会において、秋山正子先生を講師に「在宅ケアのつながる力～地域に広がる看護の輪～」のご講演をいただきました。先生の地域看護活動は、テレビ番組の範囲で知ってはいましたが、今回はその活動に向かうきっかけや独立の経過、また新たな事業を立ち上げ経過なども伺うことができました。

「こんなのがあったらいいのに」という利用者目線で事業化していくこと、地域のニーズにあった形で継続していくことなど、私たち保健師職能にとっても必要なことだと、日々の仕事と重ねて聞く一方で、事例や映像に身近な人が重なり、心に響くお話でもありました。

シンポジウムでの3施設からの発表はどれも素晴らしい実践であり、地域包括ケアシステムについてよく理解することが出来ました。地域包括ケアシステムについては、それぞれの地域で検討を重ねられている時でもあり、タイムリーな研修内容に感謝しています。



秋山正子先生の基調講演

地域包括ケアシステムにおける看護の役割を受講して 天童市民病院 阿部 留美



シンポジスト 後藤氏、若月氏、山川氏

現在、人生百年時代が注目されている世の中において、地域包括ケアシステムの重要性を学ぶ事ができました。

印象に残ったのは、「家族は入院すればなんとかなる、元の状態に戻っているが、人は徐々に衰えていく」また、「家族が受け入れられるような援助が必要である」という事でした。

当病院でも、医療者はこれ以上状態やADLの回復は難しいと思っていても、家族は以前のように戻っていることがあり、どうしても医療者・患者家族間での認識の違いを感じる事があります。このような場合は家族が受け入れられるような関わりや、在宅に戻るための必要なサービスの情報提供、看護師や医師だけでなく患者家族をサポートできる他職種での連携・関わりが重要であると改めて感じました。

現在病棟看護師として勤務しているが、在宅に戻ることにも意識を向けてサポートしていけるようにしたいと思います。

保健師 職能だより

保健師
職能委員

委員長	武田 世津	村山保健所
山形支部	京谷 幸子	大江町役場
山形支部	土田 ゆり	寒河江市役所
最北支部	三浦 慶美	金山町役場
庄内支部	菅原由香里	酒田市役所
庄内支部	伊藤佳奈子	鶴岡市役所
置賜支部	小野久仁子	川西町役場



武田世津 委員長

昨年度は日本看護協会協力事業（平成29年度厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業）「自治体保健師のキャリア形成支援事業」に山形県とともに山形県看護協会保健師職能委員会から共同で参加しました。平成29年度実施自治体は4県（山形県、山梨県、兵庫県、熊本県）です。

山形県では平成28年度に「山形県保健師活動指針」を作成し、山形県内の行政保健師が保健活動において目指す方向性がしめされました。今後は「山形県保健師活動指針」に沿った「住民一人ひとりをこの地域の生活者として支援し、そこから地域共通の健康課題を見出し、予防的な視点から「みる」「つなぐ」「動かす」を基本に、地域に根ざした保健活動」を展開することとし、平成29年度は指針を踏まえた実践方法について検討するための基礎調査として「保健師の保健活動到達状況調査」を実施しました。平成30年度は調査結果を踏まえて「山形県保健師人材育成ガイドライン（仮称）」を策定が進められます。調査には多くの保健師の方々より参画いただきましたことに心より感謝申し上げます。

平成30年度も保健師職能委員会は以下の重点活動を展開してまいります。

- ・地域包括ケアシステムにおける保健師の役割発揮
- ・山形県保健師活動指針の普及・推進
- ・保健師の力量形成のための現任教育体制の構築
- ・包括的な母子保健推進における保健師の役割発揮と地域連携体制の推進

御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。



助産師 職能だより

助産師
職能委員

委員長	菅原麻里子	山形済生病院
山形支部	阿部 泉	山形大学医学部附属病院
山形支部	大泉 由美	山形県立中央病院
山形支部	渡邊 礼子	山形県立保健医療大学
最北支部	尾上恵梨子	山形県立新庄病院
庄内支部	渡部まゆみ	日本海総合病院
庄内支部	水口 雪子	鶴岡市立荘内病院

【CLoCMiPレベルⅢ認証制度について】

※助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）

CLoCMiPレベルⅢ認証が2018年8月から申請開始となります。また、2020年・2021年のアドバンス助産師更新要件も明らかになり、合併症妊産婦の身体的状況を的確に把握、判断し対応できることを目的に「臨床推論力」が追加されました。皆様の新規申請・更新を支援すべく情報発信、研修充実を図ってまいりますので多くの参加をお待ちしています。

<研修のお知らせ>

日時：8月18日（土）10:00～12:00
テーマ：新人助産師研修（卒後3年目まで）
「CLoCMiPのレベル新人ーレベルⅠに沿ってー」
講師：山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科 学科長 教授 遠藤恵子

日時：8月18日（土）13:30～16:30
テーマ：母体救急、危機的産科出血時の対応
講師：山形大学医学部附属病院産科婦人科学講座 准教授 堤 誠司

「助産師が、質のよいケアで未来を拓く」

2018年国際助産師の日のテーマです。助産師は学校での性教育・いのちの授業や、妊産婦・家族への支援など様々な場所で活動しています。地域包括ケアシステムの構築がすすむなか、三職能の皆様と連携を取りながら包括的な母子保健推進を図っていききたいと思っています。今回の診療報酬改定において「乳腺炎の重症化予防・ケア指導料」について「アドバンス助産師」が関与することが評価されたことは大きな意義があります。安全で安心な分娩環境の確保のために、助産師の力を向上、発揮できるように皆様の意見を集約し提言していきます。会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



菅原麻里子 委員長

日時：11月3日（土）10:00～16:00
（保健師職能委員会と合同開催）

テーマ：妊娠前から子育て期を支えるー医療モデルから子育て支援モデルへのシフトー

講師：大阪府立病院機構大阪母子医療センター 母子保健調査室長 佐藤 拓代
実践事例報告：保健師職能 助産師職能よりグループミーティング：「子育て支援を支える連携について」
コーディネーター：山形大学医学部看護学科 准教授 森鍵 祐子

看護師 職能Ⅰだより

看護師
職能委員Ⅰ

委員長	竹田恵美子	米沢市立病院
山形支部	佐々木恵子	山形市立病院済生館
山形支部	高橋美智子	矢吹病院
最北支部	柳川 智佳	新庄徳洲会病院
庄内支部	斉藤 由美	山形県立こころの医療センター
庄内支部	永壽 鈴	鶴岡市立荘内病院
置賜支部	大河原智恵子	公立高島病院
全支部から	菊地 栄子	至誠堂総合病院
全支部から	大井 マリ	鶴岡協立病院

<看護師職能Ⅰ研修>のおしらせ

皆さんの参加をお待ちしています!!

日時：平成30年9月21日（金）10:00～16:00
テーマ：「多職種でつないで支える入退院支援ー患者にとって最善の意思決定を導くためにー」
講師：福島県ふたば医療センター附属病院 副院長 児島由利江
内容：外来から始まる入退院支援、病棟と外来の連携による継続看護の実践、患者の意思決定支援と在宅療養、入退院支援に関する多職種の役割と連携等

病院看護に求められる視座は『地域・暮らし』

これからの病院における看護に求められる視座は「地域・暮らし」です。日本看護協会のステートメントには、「これまで私たちは、ひとりひとりの患者と向き合い病院

看護を中心に、生きる力を引き出す技術を磨いてきました。それは、揺るぐことのない誇りです。けれども、変わらなくてはなりません。少子・超高齢化・医療費削減、在宅医療の増加により看護の力は病院だけでなく、あらゆる場所で必要とされています。最期までを、看続けるためにも。私たちは今、「暮らし」というフィールドに立ち、これまでなかった看護のかたちを実現させなければなりません。」と表明されています。地域に「つながる看護」を実践していくために、多職種と連携しながら、さらに看護力を高めていけるよう、現場のみなさんの声を教えていただきたいと思います。一緒に看護の専門性・独自性を再確認して、看護が担う役割を病院から地域に開き発信していきましょう。



竹田恵美子 委員長

看護師 職能Ⅱだより

看護師
職能委員Ⅱ

委員長	矢萩 節子	介護老人保健施設紅寿の里
山形支部	橋本 美香	東北文教短期大学
山形支部	伊藤 満生	訪問看護ステーションまいづる
山形支部	丹野美智代	特別養護老人ホームながまち荘
最北支部	星川 幸子	特別養護老人ホーム「かつろくの里」
庄内支部	高橋 勝江	介護老人保健施設のぞみの園
庄内支部	佐藤 美香	特別養護老人ホーム山水園

医療、介護報酬が同時改訂

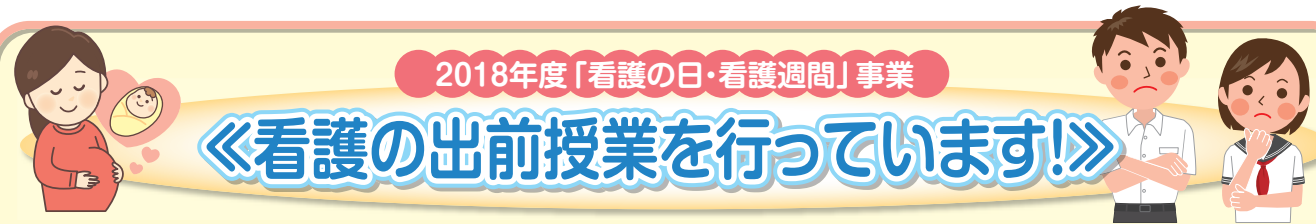
「医療と介護を含めたサービス提供者間の連携が重要」

看護師職能Ⅱは
介護・福祉関係施設・在宅領域の看護師の活動を
支える委員会です

平成30年 医療、介護報酬が同時に改定され、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」（平成30年3月改訂 厚生労働省）をもとに統一した対応が明文化されました。今後も一層、医療と介護を含めたサービス提供者間の連携が重要となると思います。更なる質の高いケアを提供できるように、皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。



矢萩節子 委員長



7月4日(水)に山形県立鶴岡中央高等学校にて「出前授業」が開催されました。

1年生を対象に『豊かな男女関係を築くために』のテーマで1時間半の講義がありました。

講義の内容は「思春期について」「妊娠のしくみ」「性感染症・避妊」「大切ないのち」についてでした。写真や講師の先生方の実体験を交えた講義はわかりやすく、クイズ形式の部分もあり、楽しんで聞くことができる内容でした。

思春期の体の変化や高校生同士での望まない妊娠、性感染症、避妊の話題では決して他人事ではないと感じ、妊娠のしくみや大切ないのちのお話では、生まれてきたことが奇跡であり、現在自分たちが生きていることも沢山の人の支えや協力があってこそあることに、生徒の皆さんは真剣に耳を傾けていたようです。

講義終了後、生徒の方たちからは、「普段あまり話題にならない内容だから少し難しかった」という率直な意見や、「貴重なお話で今後の参考にしたい」「とてもためになるお話で、自分の命も、大事な人たちの命も大切にしたいと思いました」という感想が聞かれました。

講義を聞いた1人1人がさまざまな感想を持ち、命の大切さや、性について考える良い機会になったと思います。

広報委員 梅木 千春

①6月22日金 新庄東高等学校 1学年全員 103人

【授業内容】いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、性や性病について正しい知識を身につけ、適切に意思決定や行動選択ができるようにする。

②7月4日水 県立鶴岡中央高等学校 1学年全員 280人

【授業内容】性の健康教育の一環として実施。いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、妊娠や出産および望まない妊娠や性感染症の予防など、性の基礎知識についても学ぶ。

③7月11日水 羽黒高等学校 1学年全員 345人

【授業内容】男女別に性教育の一環として実施。いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、男子には男性・女性の性意識の違いや避妊などを中心に、女子には生理から妊娠、望まない妊娠を避けるための性教育について学ぶ。また男女ともにデートDVについても話を聞く。

④7月12日木 県立長井工業高等学校 1学年全員 90人

【授業内容】いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、LGBT(性的少数者)についても学ぶ。

⑤7月23日月 南陽市立沖郷中学校 3学年全員 82人

【授業内容】いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、思春期の過ごし方や妊娠と出産中絶、性感染症の予防など性の基礎知識についても学ぶ。

⑥7月25日水 東根市立第二中学校 2学年全員 40人

【授業内容】いのちの大切さやこころからだについて話を聞くほか、男女交際の心構えと注意点について学ぶ。



みなさんが生まれてきたことも奇跡! 命を大切に。



小さい命でもがんばって生きているよ。



代表の生徒より講師の先生方へ感謝の言葉が述べられました。

★取材をご希望される場合は、別紙取材申込書に必要事項をご記入の上、土・日・祝日を除く3日前までに必ずFAXでお申し込みをお願いいたします。

＜本件に関するお問合せ・取材申込み先＞

山形県看護協会 (担当: 鈴木由美子) 山形市松栄1-5-45 アルカディアソフトパーク山形内
TEL:023-685-8033/FAX:023-646-8868 E-mail:jigyuu@nurse-yamagata.or.jp

訪問看護ステーションに出向し4か月が経って

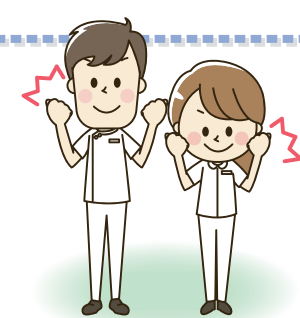


訪問看護ステーション新庄 サテライトまむろ川 姉崎 留美子

訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川に出向し、4か月が経ちました。サテライトは、真室川町、金山町、鮭川村の3町村を訪問しています。利用者の多くは主治医が町立真室川病院であり、病院とサテライトは同じ敷地内にあるので、主治医へすぐ相談に行くことができ安心感があります。

訪問看護では、その日の利用者の状態に合わせたケア、リハビリ継続の重要性、次回訪問まで安心して利用者・家族が生活できるように指導してくること等、多くを学んでいます。

訪問利用者にはそれぞれの生活があり、利用者のニーズや介護者の生活状況を理解し、在宅で安心して生活できるように訪問看護は大切な役割を担っているということを日々実感しながら働いています。また、「待ってた」と言ってくれる利用者があることに感謝し、訪問看護はとてもやりがいのある仕事だと思えます。病気・障害を持ち、寝たきりとなって在宅で暮らすことにまだ抵抗がある家族も多いので、訪問看護はもちろん、様々なサービスを利用し在宅でも生活できるということを理解してもらえよう活動していきたいと思えます。



特定行為研修を修了

活躍しています!

特定行為研修を修了した 認定看護師としての活動状況

公立置賜総合病院

救急看護認定看護師 看護師長 菅原 明美



私は現在、救命救急センターで勤務し、認定看護師としての活動と共に特定行為を実践しています。私の取得した特定行為は、4つの区分(ろう孔管理関連・創傷管理関連・動脈血液ガス分析関連・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連)です。

ろう孔管理関連では、膀胱瘻の交換や胃瘻の交換を行い、安全に交換することはもちろんのこと、自宅での管理についての指導や評価、更に緊急時の対応について患者家族に合った個別指導を展開しています。また、当院ではALSで人工呼吸器装着している患者さんが、胃瘻交換で定期的に受診します。その際、速やかに交換することで、患者さんの負担が少なく待ち時間の短縮になっています。院内での実践は、指導医にすぐに相談報告できる環境の中、安全に連携を図りながら実践しています。



更に、創傷管理関連では、院内の褥瘡対策チームに所属し毎週チームでラウンドをしながら、黒色壊死となっている褥瘡に対しデブリードマンを実践しています。褥瘡チームの中で医師と連携を取りながら、実践し評価しています。そして、現場にケアの提案をしています。また、救命救急センターでは、直接的指示の元に血液ガス分析の実施や動脈血穿刺を実践しています。

認定看護師が特定行為を行うことは、その行為だけではなく組織横断的な活動にも寄与することが出来るため、チーム医療を展開しやすい環境となり、看護師の役割拡大にも貢献すると感じています。

看護師特定行為を通して大事に思うこと

米沢市立病院 集中治療科看護師長 神田 美由紀



当院には私を含め2名の特定行為研修修了者がいます。それぞれの分野で活動を始めているところです。

私は主に末梢留置型中心静脈カテーテル(PICC)挿入を行っています。PICCは上腕の静脈から穿刺するため、従来の鎖骨下や内頸静脈穿刺と比較すると大きな合併症や感染率が低いことが特徴です。適応は拡がり、高カロリー輸液目的だけでなく、切迫早産の妊婦さんの長期輸液時や在宅医療にむけた患者さんなど各担当部署から依頼をいただくようになりました。無事出産につながった時、在宅へ退院された時など本当に嬉しく、やりがいを感じます。



看護師が行う特定行為は、ただ単に医師の処置を代わりに行うことではなく、看護師として患者さんと交わす言葉や身体所見、退院後の生活など患者さんの「こうありたい」という希望に沿って実施していくことであると言えます。私1人で全患者を把握することは不可能です。各部署の看護師1人1人の患者さんへの寄り添う気持ちがあってこそ、特定行為の実施につながっているものと考えます。

院内での活動は始まったばかりであり、どうすすめていったら良いのか悩む場面もあります。しかし看護部の強力なバックアップ体制もあり、少しずつ活動を形にすることができています。行為そのものは医師が行っても誰が行っても違いはありませんが、特定行為として看護師が実施する意味は何か、という看護の視点を忘れずに、これからも取り組んでいきたいと思えます。

ナースセンターだより

山形県ナースセンターは、看護職と求人施設をサポートします!!

ハローワーク等での「看護の仕事相談会」は、私たちが担当します

「看護の仕事相談会」では、お仕事を探されている方、ブランクがあって不安な方、看護職を求めている求人施設の方などの相談に応じております。皆さんの疑問や不安などに、丁寧に対応してくれる地域相談員4名を紹介します。



杉原 祐子

ハローワーク新庄担当 ～杉原相談員からひと言～

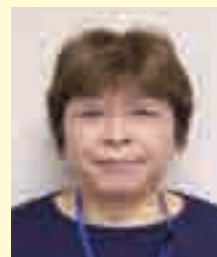
最上地域を担当して2年目になりました。相談に来られた方の希望に寄り添って支援できればと思っています。月1回の相談日にハローワーク新庄2階でお待ちしておりますのでお気軽にご相談ください。



本間 こずえ

ハローワーク鶴岡・酒田・ ブラザサカ担当 ～本間相談員からひと言～

今年度庄内地区を担当します。不慣れではありますが皆様の話を聞き、ご本人の希望に添った支援をしていきたいと思っています。お気軽においでください。



大熊 由紀

ハローワーク寒河江・村山担当 ～大熊相談員からひと言～

「看護の仕事相談会」を担当することになりました。相談を受け、より希望に合うように寄り添い、皆さまのお役に立てればと考えています。諸先輩の助言を仰ぎながら勤めさせていただきたいと思っています。



熊澤 育子

ハローワーク長井・米沢担当 ～熊澤相談員からひと言～

昨年に続き置賜地区を担当いたします。人生や看護師の経験は浅いですが、その分相談者の気持ちに寄り添い、新たな一歩を踏み出すための支えになればと思っています。お気軽に相談へおいでください。

看護の仕事相談会予定表 (8月～11月)

	ハローワーク やまがた	ブラザやまがた	ハローワーク 寒河江	ハローワーク 村山	ハローワーク 新庄	ハローワーク 鶴岡	ハローワーク 酒田	ブラザサカ	ハローワーク 長井	ハローワーク 米沢
8月	3日(金)	28日(火)	1日(水)	27日(月)	21日(火)	8日(水)	9日(木)	2日(木)	23日(木)	30日(木)
9月	7日(金)	25日(火)	5日(水)	25日(火)	18日(火)	12日(水)	13日(木)	6日(木)	20日(木)	27日(木)
10月	5日(金)	23日(火)	3日(水)	22日(月)	16日(火)	10日(水)	11日(木)	4日(木)	18日(木)	25日(木)
11月	2日(金)	27日(火)	1日(木)	26日(月)	20日(火)	14日(水)	15日(木)	7日(水)	19日(月)	29日(木)

※「看護の仕事相談会」に参加されますと、雇用保険受給者の求職活動に該当します。
雇用保険受給証明書をご持参ください。

平成30年度 潜在看護師等掘り起こし事業「プラチナナース研修会」

看護職のためのファーストエイド ～救護現場における緊急・応急処置を学ぶ～開催!

退職(予定も含む)後も引き続き輝きたい看護職や救護の仕事に関心のある看護職を対象に「プラチナナース研修会」を開催します。救護・イベント現場で役立つ緊急・応急処置を学んだり、経験者からの実体験を聞くことができます。参加費は無料です。お友達同士お誘い合わせの上、ご参加ください。

- <日 時> 2018年8月25日(土) 9:30～15:30
 <場 所> 山形県看護協会 2階第2研修室
 <対 象> プラチナナース、救護の仕事に関心のある看護職 30名程度
 <内 容> 1. 救護現場における緊急・応急処置(講義・実技)
 2. 救護・イベント現場における看護職の役割

*申込締切は8/17(金)です。申込用紙を山形県看護協会ホームページからダウンロードいただくか、電話で申込ください。

参加費は無料です!



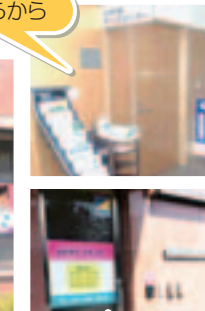
ナースセンターが新しくなりました!

「ナースセンターってどこにあるの?」という声におこたえて、ナースセンターの場所をわかりやすく表示しました。西側の玄関から入っていただく、直接ナースセンター内に入ることが出来ます。お子様を連れての相談も大歓迎です。

協会の正面玄関から入る方はこちらから

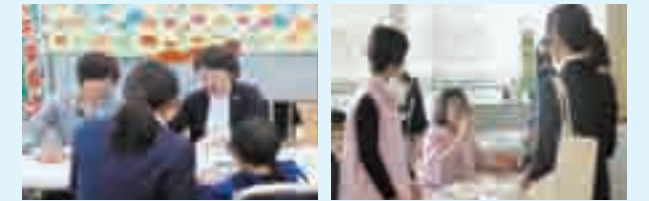


駐車場から見ても
わかりやすい!



西側玄関はこちらです

平成30年度看護師等職場説明会終了しました。



▲会場の様子

平成30年4月7日(土)、山形テルサアプローズで「看護師等職場説明会」が開催されました。今年度は、病院46施設、求職者102名の参加がありました。参加者は各病院の担当者としっとり話をしており、1人で多数のブースをまわる学生もいました。皆さん積極的に情報収集されており、今後の就職活動に活かせるのではないかと思います。

看護師等の離職時等の届出制度について

山形県では、現在 728 名の看護職の方が届出をしています
(平成30年6月末現在)

届出制度とは、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方に、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターへ届け出ていただく制度です。届出情報をもとに、都道府県ナースセンターが離職中の看護師等の方とつながりを保ち、それぞれの状況に応じて、復職に向けた研修、無料の職業紹介、相談員によるアドバイスや情報提供等の支援を行います。



届出方法

1、【パソコン・スマートフォンから 「とどけるん」】に登録

とどけるん 検索



2、【看護管理者による代行届出】

- ①病院から届出票が配布されましたら必要事項をご記入ください。
- ②ご記入が終わりましたら、看護管理者に届出票をお渡しください。
- ③看護管理者が本人に代わり、届出サイト「とどけるん」を通じる等して、都道府県ナースセンターに届出をします
- ④届出登録が完了しましたら、ご記入いただきましたメールアドレスへ届出完了のご連絡が通知されます。

3、【ナースセンターによる代理届出】

ナースセンターへお電話ください。届出票を郵送します。

ナースセンターへ
送付いただければ、代理で登録も
できます。ご相談ください。

「看護学生フレッシュ説明会」「看護学校等進学説明会」を開催します!

平成30年8月4日(土)に、「看護学生フレッシュ説明会」並びに「看護学校等進学説明会」を開催します。従来の病院等との面談に加え、昨年大好評だった看護学校等へ進学を考えている中学生・高校生・一般の方、その保護者、各学校の進路指導の教員などを対象に、県内の看護学校のご担当者から各学校の特徴や受験科目など直接聞くことができる説明会です。

お誘い合わせの上、ぜひお越しください。



「看護技術セミナー・ナースカフェ」開催のご案内

今年度も、「看護技術セミナー・ナースカフェ」を県内4か所・全5回開催します。昨年好評だった「静脈採血の復習」の他に「救急時の対応」の講義・実習の回もあります。また、同じような悩みを抱える方々との情報交換の場である「ナースカフェ」もあります。参加費無料で、1歳から未就学児までの託児もあります。不安があって復職をためらっている看護職の皆さん!不安を解消して、復職の一歩を踏み出しませんか?皆さまのご参加をお待ちしております。詳細は、山形県看護協会のホームページをご覧ください。山形県看護協会事業課、山形県ナースセンター(TEL:023-685-8033)までお問い合わせください。

年間計画

開催地	開催日	セミナー内容	申込期間
鶴岡市勤労者会館	7月27日(金)	救急時の対応	6/25～7/17
ハローワーク新庄	8月30日(日)	静脈採血の復習	8/1～8/20
米沢市すこやかセンター	10月26日(金)	静脈採血の復習	9/25～10/15
山形県看護協会	11月22日(木)	救急時の対応	10/22～11/12
山形県看護協会	2月28日(日)	静脈採血の復習	1/28～2/18

山形県ナースセンター(山形県看護協会内)

☎023-646-8878(直通) FAX023-643-5727
e-mail: yamagata@nurse-center.net

理事会等の開催報告

平成30年4月13日(金) 第1回理事会(書面理事会)

審議事項 1. 定款細則第8条第23条の一部改訂について <承認>

平成30年5月24日(木) 第2回理事会

審議事項 1. 平成29年度公事業報告・決算及び監査報告について <承認> 4. 平成30年度職能委員会・常任委員会・認定看護管理者教育課程
2. 平成29年度各支部の事業報告及び収支報告 <承認> 教育運営委員会委員の選出(最終)について <承認>
3. 平成30年度選挙管理委員会の構成メンバー(案)について <承認> 5. 通常総会及び職能研修会の運営について <承認>

平成30年6月22日(金) 第3回理事会

審議事項 1. 第1号議案 副会長選任の件 <承認> 2. 第2号議案 常任理事選任の件 <承認>

平成30年6月29日(金) 第4回理事会

審議事項 1. 「地域の看護力強化支援事業」の申請 <承認> 3. 第1回合同委員会開催について <承認>
2. 平成30年度理事会の日程変更と確認 <承認> 4. 平成30年度山形県健康福祉部との業務推進懇談会について <承認>

平成30年5月下旬～6月下旬の山形県看護協会事業実施状況

- ・平成30年5月18日(金) 平成29年度会計監査
- ・平成30年5月24日(木) 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員・一般参加者研修会
- ・平成30年6月12・13日(火・水) 日本看護協会通常総会
- ・平成30年6月17日(日) 平成30年度第1回訪問看護ステーション管理者研修会
- ・平成30年6月22日(金) 山形県看護協会通常総会
- ・平成30年6月28日(木) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル開講式
- ・平成30年6月30日(土) 7月1日(日) 「子育て応援団すこやか2018」での四師会禁煙活動

information インフォメーション

山形県看護協会は受動喫煙防止に取り組んでいます

- ・山形県看護協会受動喫煙防止宣言(2015.7.28)
- ・山形県四師会禁煙推進委員会「受動喫煙ゼロ宣言」(2017.6.12)
- ・「山形市受動喫煙防止条例」及び「子どもを受動喫煙から守る条例」の制定を求める要望書を山形市長へ提出(2018.3.15)



「山形県看護協会夏まつり」山形大花火大会観賞

今年度も山形県看護協会会館から山形大花火大会を観賞する「夏まつり」を企画しました。屋内で観賞できるため、車椅子の方、小さいお子様連れでも安全に安心して観賞できると好評です。お気軽にお越しください。



日時 平成30年8月14日(火) 19:00~20:30
会場 山形県看護協会会館 3階 第1研修室
(山形市松栄1-5-45)

駐車場は充分あります。

問合せ：山形県看護協会総務課 遠藤・小関(TEL 023-685-8033)

◆「日本看護協会会員手帳2019年版」の予約注文について

ご希望の場合は、施設ごとに取りまとめ、下記まで電話にてお申込みください。

<受付>

※申込み期限
9月28日(金)

山形県看護協会 担当 小関
023-685-8033

- ①定価：1部 1,296円(消費税込)
- ②送料：無料(県協会取りまとめ分のみ)

会館閉館のお知らせ

お盆の時期は会館の利用者も少なく節電対策も兼ねて、下記期間は夏季一斉休暇のため、会館が閉館になります。

**平成30年
8月11日(土)・12日(日)・13日(月)
14日(火)・15日(水)**

☆8月14日(火)、会館は閉館となっておりますが、山形県看護協会夏まつり「山形大花火大会観賞」は行います。

